



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)小青田1丁目プロジェクト新築	階数	地上6F
建設地	千葉県柏市 小青田1丁目6-5, 6-6	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、防火指定なし	平均居住人員	105 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年3月20日
敷地面積	2,010 m ²	作成者	鎌田 広
建築面積	705 m ²	確認日	2023年3月31日
延床面積	3,135 m ²	確認者	鎌田 広



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	つくばエクスプレス 柏たなか駅から徒歩10分ほどの第一種住宅地域に位置する共同住宅であり、周囲には同じ様な高さの建築物が並んでいる。	その他 0
Q1 室内環境	室の快適性を保つため、昼光率が高くなる設計になっている。化学汚染物質による空気汚染を回避するよう努めている。	Q2 サービス性能 建物が良い状態をより長く維持できるような外壁仕上げ材や内装仕上げ材を採用している。
Q3 室外環境(敷地内)	限られた敷地内で緑化をなるべく増やすように努めている。また、周囲からの景観が良好になるように配慮した設計となっている。	
LR1 エネルギー	建築外皮の熱負荷抑制や、設備システムの高効率化をすることで微力ながら地球温暖化抑制の取り組みを行っている	LR2 資源・マテリアル 資源・マテリアル消費の低減のために環境に優しい材料を使用している。
		LR3 敷地外環境 駐車スペースや駐輪スペースを確保することにより、建物の運用時に交通不可が発生しないよう、取り組みを行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される